

北海道文化振興指針 改正骨子案(たたき台)に対する
審議会委員 修正意見等

意見提出 15名中3名

項目	該当ページ		修正意見等	理由
	骨子案	新旧		
はじめに	1	1	1 文化振興の目標 別紙のとおり整理	「文化」の文言が多いため
第1章 基本理念 3	1	1	3 自然と共生し伸びやかな文化を育む 自然とともに生きてきた先人達の ～(略)～ 自然を守り、自然と調和のとれた 伸びやかな文化を育んでいきます。	「伸びやかな文化」が抽象的表現であるため、「伸びやかな」を別な表現とするか、削除
第2章 2段落め	2	2	全ての道民が自主的に、創造・ <u>継承</u> ・鑑賞 などの文化活動にかかわる	第4章の、道民に期待する役割では「『創造、継承、鑑賞』といった文化活動への参加」としているため、文言をそろえ「 <u>継承</u> 」を追記
第2章 3段落め	2	2	なお、道が行う文化振興の取組は、芸術文化、文化財、生活文化、まちづくり、景観、生活環境、自然環境、 <u>観光</u> 、産業など、幅広い分野で、総合的・効果的に進めていきます。	文化と観光の太いつながり強調するため、「 <u>観光</u> 」を追記
第3章5 (1)	3	6	(1)の直下の文章を 「道民に優れた文化に触れる機会を提供するとともに、地域の文化を継承し、創造していくため、 <u>博物館、美術館、図書館、文書館、文学館</u> といった道立文化施設の機能向上に努めます。」とし、施策の方向の○の一つめを削除。	(1)の直下と○の一つめの内容が重複していることから、直下の文章に「 <u>博物館、美術館、～、文学館</u> といった道立」と追記し、2つを統合する
第3章7 (1)	4	8	(1)の施策の方向○一つ目 「○地域の自然、歴史、文化等を核としたまちづくりを支援します」を削除。	(1)のタイトル「文化資源を行かしたまちづくりの推進」と施策の方向○一つ目の内容が重複していることから、○一つ目を削除。

北海道文化振興指針 改正骨子案（たたき台）に対する修正意見等 別紙

たたき台	修正意見
<p>1 文化振興の目標</p> <p>私たちの郷土一<u>北海道には、縄文文化</u>などの古くからの歴史的な文化や先住のアイヌの人たちによって培われてきた文化が存在しています。</p> <p>さらに、全国各地から移り住んできた<u>人たちの文化</u>や明治の開拓期におけるアメリカをはじめとする<u>諸外国の影響を受けた文化を受け継ぎ</u>、開放的で多様性のある文化が育まれてきました。</p> <p>道内の各地域では、このような北海道独自の文化を生かしながら、個性あふれる文化活動が積極的に行われ、心豊かな活力ある社会の形成に役割を果たしてきました。</p> <p>近年、文化を資源として活用することにより、地域の活性化を図る動きが注目されており、人口減少が進む中、文化は、地域社会の発展にますます大きな役割を果たすようになって考えられます。</p> <p>北海道は、鮮やかな四季と雄大な自然に恵まれた地域です。この北海道を道民一人ひとりが心の豊かさを実感できる地域社会とするため、優れた自然環境、独自の歴史、多彩な生活様式などに根ざした個性的な地域文化を創造し<u>発展させていくとともに、すべての人が文化を享受することのできる生活文化圏を築いていくことをめざします。</u></p>	<p>1 文化振興の目標</p> <p>私たちの郷土一<u>北海道は、縄文時代</u>などの古くからの歴史的な文化や先住のアイヌの人たちによって培われてきた文化が存在しています。</p> <p>さらに、全国各地から移り住んできた<u>人たち</u>や明治の開拓期におけるアメリカをはじめとする<u>諸外国の影響を受け</u>、開放的で多様性のある文化が育まれてきました。</p> <p>道内の各地域では、このような北海道独自の文化を生かしながら、個性あふれる文化活動が積極的に行われ、心豊かな活力ある社会の形成に役割を果たしてきました。</p> <p>近年、文化を資源として活用することにより、地域の活性化を図る動きが注目されており、人口減少が進む中、文化は、地域社会の発展にますます大きな役割を果たすようになって考えられます。</p> <p>北海道は、鮮やかな四季と雄大な自然に恵まれた地域です。この北海道を道民一人ひとりが心の豊かさを実感できる地域社会とするため、優れた自然環境、独自の歴史、多彩な生活様式などに根ざした個性的な地域文化を創造し<u>発展させ、すべての人がこれらを享受することのできる生活文化圏を築いていくことをめざします。</u></p>